

# 大島くるみ病院だより



## <今月の医療・介護情報提供> 今月は褥瘡[床ずれ]について

### <褥瘡[床ずれ]とは>

褥瘡とは、体の抵抗力が落ちているときに、長時間同じ姿勢を続けていると皮膚や皮下組織が圧迫され、血行障害が起こり皮膚が壊死することです。圧迫のかかるところはどこでもでき、皮下の奥まで進み傷口から細菌が入り、感染すると治りにくくなります。また、脳梗塞等を起こして倒れた場合、倒れた姿勢にもよりますが、偏った姿勢で倒れていたなら、わずか2時間で床ずれができる可能性もあります。

### <褥瘡[床ずれ]になるまでの過程>

1. 圧迫された部位が赤くなってはれてきます。
2. その後、水ぶくれ、ビラン、かじよう、または乾生壊死が<sup>えし</sup>じこハツル  
(また、壊死が筋肉、腱、骨に及ぶと傷口が露出する事もあり、なかなか治りにくいです。)



### <褥瘡[床ずれ]の対策>

1. **圧迫を避ける**—寝たきり老人や重症患者などは自発的に体が動かせず同じ所に圧迫がかり、血液の循環が悪くなり床ずれになります。この圧迫を取り除くことが床ずれ予防の第一歩です。
2. **摩擦しない**—老人の皮膚は乾燥して傷つきやすいので、衣類等で皮膚を刺激しないような柔らかい物やしわになりにくい物を使い、移動する時も体を引きずったりして摩擦しない事が必要です。
3. **不潔にしない**—汗や食べこぼし、失禁などで体や布団が湿ったり、汚れたままだと床ずれを起こしやすく感染の原因にもなります。
4. **栄養状態を整える**—栄養状態が悪いと貧血や抵抗力の低下につながり皮膚組織の壊死にもつながります。水分も不足しないように注意が必要です。



褥瘡委員会の各病棟の委員

### <褥瘡委員会の紹介>

褥瘡委員会は各病棟1名ずつの委員で構成されています。患者様の中には褥瘡をもって入院された方が数名いらっしゃいますが、できるだけ早く治療するように処置の方法や介護の方法等を検討しています。また院内での褥瘡発生がゼロになるように体位交換や観察を十分に行うように働きかけをしています。当院では時間ごとの体位交換や観察、褥瘡発生の危険を予測して防止することを心がけるなど介護スタッフは日夜励んでいます。委員会では褥瘡患者様の状態を毎月1回報告用紙にまとめて病棟に配布しています。

## 9月 happy birthday

### 今月の顔

- |             |            |             |
|-------------|------------|-------------|
| 川西 ゆり子様 80歳 | 高嶋 武夫様 91歳 | 久々湊 友治様 91歳 |
| 池田 シサノ様 87歳 | 島田 信子様 92歳 | 堀江 すゞ枝様 88歳 |
| 土代 スミ子様 83歳 | 中西 きよ様 84歳 | 西多 為次様 83歳  |
| 藤白 ます子様 67歳 | 長久 佑雄様 87歳 | 堀田 弘様 75歳   |



高嶋 武夫 様

笑顔がとっても素敵です、いつまでもお元気でいてください。

# 「栄養士」 実習生の受け入れ



・学校名 富山短期大学 ・実習期間 8月20日～24日(5日間)  
 ・学科名 食物栄養学科 ・人数 2名 山田 絵梨子さん、戸田 睦さん

**実習内容** 嚥下食の調理を一つの課題として取り組まれました。患者さんの嚥下状態を考慮して食物の硬さや、口腔内で上手くまとまるか、飲み込んだ時の咽喉ゴシはどうか等、調理時に多くの留意すべき点がある事を現場で学ばれました。

## 今回の実習での感想

**山田さんの感想** 今回の実習では多くの方に御迷惑をおかけしたにもかかわらず、私達に対して親切に御指導していただき誠にありがとうございました。自分の力不足をあらためて知り、今後より多くの知識・知恵を習得していこうと思います。栄養士という職業に終点はなく日々自分を研いて立派な栄養士になれるよう努力していきます。

**戸田さんの感想** 最初は慣れないことばかりでとても不安で大変でしたけど、池上管理栄養士をはじめ調理士の方々がとても親切に教えてくださり、何とか5日間の実習が終わりました。実際の現場でなければ学ぶことのできないような嚥下食等の調理や糖尿食の献立といった事を経験できてとても有意義な実習となりました。大島くるみ病院で学んだ事を今後に結び付けていきたいと思っています。



山田さん 戸田さん

# 納涼祭2007

日時：平成19年8月8日 18:00～

場所：大島くるみ病院 北2Fホール

1. 始めのあいさつ ～長堀院長～
2. 盆踊り ～越中おわら節～
3. 歌[森のこびと保育室] ～七夕さま～
4. ソーラン節 ～参加者全員～
5. カラオケ ～カラオケボランティア友の会の皆さん～  
 林 洋子 様 ～河内おとこ節～  
 若林 孝雄 様 ～さざんかの宿～  
 デュエット ～旅の夜風～
6. よさこい ～すずらんよさこいチームの皆さん～



よさこいチームのもの  
 すごい迫力に会場も大興奮



おわら節に接するたびに富山  
 県人としての幸せを感じます。



## お知らせ

### <平成19年新潟県中越沖地震の義援金について>

皆様から頂いた新潟県中越沖地震の義援金30,379円は日本赤十字社に届けました。

ご協力ありがとうございました。

### 《編集後記》

介護の仕事を始めて5ヶ月、少しは慣れてきたようで利用者の方との会話も楽しめるようになってきました。

先日もある御高齢の方が何気なくおっしゃられた言葉が忘れられません。「・・・授かったものはかぎりない。ほんの一部でも活かしていきたい、と思って生きてきました。・・・」

今の仕事に誇りと責任を持ってやっていきたいと思っています。

### 基本理念

患者様の生命と人権を尊重した医療と介護に努めます。  
 信頼され安心して利用される施設・在宅支援サービスを提供します。  
 地域と連携し高齢者医療の中核病院を目指します。  
 職員は常に自己研鑽に励み、医療・介護の質の向上に努力します。  
 平成18年4月1日改定

### 運営指針

- 1 私たちは、思いやりの心をもって利用者の方々の自立支援を行います。
- 2 私たちは、感謝の気持ちをもって、利用者の方々に接します。
- 3 私たちは、小さな努力を一步一步積み重ねて、利用者の方々の笑顔を得たいと考えます。
- 4 私たちは、利用者の方々の長年の苦勞に敬意をはらって、介護サービスをいたします。
- 5 私たちは、利用者の方々からのご意見、ご提案に耳を傾けます。
- 6 私たちは、入所・入院しておられる方々に医療情報を積極的に公開し、安心と納得の医療に努めます。